

令和3年3月11日
(2021年)

保護者のみなさまへ

吹田市立豊津中学校
校長 古本 隆

学校教育アンケートのご報告

今年度も昨年に引き続き、学校教育アンケートを実施いたしました。多くの保護者のみなさまにご協力いただきありがとうございます。平成30年度実施分から、3回分の結果をグラフに表したものをホームページ上にて公開いたします。

みなさまからいただいたアンケートの結果を分析いたしましたので、ご報告いたします。また、アンケート結果は、真摯に受け止め、本校の教育に活かして参ります。

1. 調査の概要

【生徒】

	1年	2年	3年	計	回答率
生徒数	224	219	231	674	95.4%
回答数	213	212	218	643	

【保護者】

	1年	2年	3年	計	回答率
回答数	200	195	171	566	84.0%

2. 生徒アンケート結果について

22項目中10項目が昨年より肯定的な回答が増加しています。また、7項目が80%以上の肯定的な回答となっています。また22項目の平均は72%で学校が良好な状況であることがうかがえます。

「学校へ行くのが楽しい」という設問に対しては、肯定的に回答している生徒は85.5%で、多くの生徒が楽しいと感じていることがわかりました。また「先生はわたしたちの意見をよく聞いてくれる」、「授業はわかりやすい」という設問に対しては、肯定的に回答している生徒は81.1%と81.7%で、昨年度と同程度の肯定的な回答を得ました。「先生は自分が努力したことを認めてくれる」については80.5%と肯定的な回答が高い結果となっています。「授業で自分の考えをまとめたり発表することがよくある」という設問に対しては、昨年度より7.7%肯定的な回答が増加し、新学習指導要領に示されている言語活動の充実に向けた力の育成が期待される結果が得られました。「授業でわからないことについて先生に質問しやすい」という設問に対しては、77.4%と昨年より8.3%肯定的な回答が増加し、今後も継続して質問しやすい環境づくりに努めてまいります。

「先生は他の人にしられたくない秘密を守ってくれる」では1.5%、「担任の先生以外にも悩みや相談に親身になって応じてくれる先生がいる」では8.2%、「先生はいじめや校内暴力など私たちが困っていることについてよく対応してくれる」では4.1%肯定的な回答が増加しています。この結果を受けて、わたしたち教職員はこれまで以上に生徒との時間を大切に、今後もこの取組が重要であるものと捉え、生徒指導面においても早期発見早期対応に努め子どもたちの安心できる安全な学校づくりを進めて参ります。

「将来の進路や生き方について考える機会がある」では、昨年より9.0%増加し84.5%と肯定的な回答が高くなっています。「進路についての情報をよく知らせてくれる」という設問に対

しては、肯定的な回答が2.4%増加しています。「進路だより」をホームページでも公開していますのでぜひご覧ください。

「学校行事はみんなが楽しく行えるよう工夫してある」という設問に対しては、肯定的に回答している生徒は昨年度より増加し、82.2%と肯定的な回答が高い結果となっています。

「生徒会活動に関心を持ち積極的に参加している」という設問に対しては、過去2年間含め徐々に肯定的な回答が増加しています。

「部活動は楽しい」は、今年度設問内容を一部変更しました。部活動に加入している生徒のみの回答としております。その中で、肯定的な回答は61.9%と高い結果は得られず、今後の課題として改善に取り組んでいきます。

「命の大切さや社会のルールについて話を聞くことが多い」という設問に対しては、肯定的な回答が85.3%と過去2年間含め徐々に増加しています。「人権の大切さについて学ぶ機会が多い」という設問に対しては肯定的な回答が80%近い値で高くはなっていますが、2年続けて徐々に低下しているので、改善できるよう取り組んでいきます。

「地震や火災・不審者侵入などがおこった場合どうしたらよいかを知らされている」という設問に対しては、年々低下傾向にあり、更に今年度は特に避難訓練の時間が確保できなかったことが、低下の要因と考えられます。しかし、今回の結果を受けとめ改善できるよう年3回実施している避難訓練を充実させ、非常時に適切に行動できるような指導に努めて参ります。

「学校で使う道具や器具がこわれたときはすぐに修理される」という設問に対しては、肯定的な回答は57.5%で昨年より増加していますが、大事にものを使うことの大切さを指導していくとともに、速やかな修理、修繕に努めて参ります。

「総合的な学習の時間では他の教科にはない色々なことを学べる」という設問に対しては、昨年度とほぼ同じ結果となっております。

「特別の教科道徳は自分の考え方を広げることにつながっている」の設問は今年度より新たに追加したもので、肯定的な回答は74.8%という結果になりました。

3. 保護者アンケート結果について

今年度は設問内容を一部変更し28項目でアンケートを実施しました。今回のアンケートでは全ての項目で無回答の割合が10%をこえています。新型コロナウイルス感染症の影響で回答しにくい内容もあったかと思えます。また、参観や行事への参加の機会が減少し、学校教育活動がどのように行われているかがわかりにくかったのではないのでしょうか。

増加したものとして、「学校は教育活動や子どもの様子などを積極的に情報発信している」の設問が、昨年度減少に転じたところ今年度2.1%回復しています。学校だより「South Wind」や保健だよりでの情報発信、豊津中学校ホームページでのお知らせや豊津中ブログでの学校生活の様子の発信など、引き続き行ってまいります。緊急時にはメール機能も活用し、迅速な対応に努めます。課題としては情報発信の時期やタイミングなど、改善に努めます。

反対に大幅な減少結果となったものとして、「学校は保護者や地域の人たちと話をする機会を多く設けている」の設問で、今年度は授業参観の開催中止や地域パトロールへの参加ができなかったことが要因と考えられます。全体アンケートの無回答率が増加したことも含めて来年度への課題として今後取り組んでまいります。

その他、無回答を除く有効回答のみで見ると80%以上の肯定的な項目が9項目、85%以上が5項目、90%以上が3項目となりました。

80%以上の項目として「通知票は子どもの学力や達成度を適切に評価できるように工夫されている」「先生は子どもの能力や努力を適切・公平に評価している」といった子どもたちの学びに向かう力を伸ばしていけるよう引き続き取り組みます。また、「学校は子どものことについて適切に相談に応じてくれている」「学校は発達段階に応じて子どもに人権を尊重する意識を育てようとしている」の設問では、子どもたち一人ひとりに寄り添い人権を大切に考え、さらに向上できるよう

努めてまいります。

「学校の生徒指導の方針に共感できる」「子どもは学校へ行くのを楽しみにしている」「子どもは学校には友達が多いと言っている」「部活動はホームページに掲載されている部活動に関わる活動方針に則って運営されている」「学校は保護者・地域の願いにこたえている」の設問では、子どもたちの学校生活が充実したものになるよう、ルールの見直しや改善などもあわせて取り組んでまいります。

肯定的な回答が85%以上の項目として「学校の雰囲気がよく、生徒が生き生きとしている」「先生は子どものまちがった行動を厳しく注意してくれる」「学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる」「学校は子どもの生命を大切にすることや社会のルールを守る態度を育てようとしている」の設問では、子どもたちが安心して学校生活を過ごせるよう、まちがった行いに対しては毅然とした態度で向き合い、授業や学校生活の中で生徒の心を育てられるような取り組みを引き続き行ってまいります。「学校が保護者に出す文書・事務連絡は適切である」の設問では、引き続き必要な情報を精査し、情報提供できるよう努めてまいります。

90%以上の項目として、「子どもは文化総合発表会、体育大会、宿泊行事などの学校行事に積極的に参加している」の設問では、今年度、新型コロナウイルスの影響で様々なことが制限される中で、内容の変更や規模の縮小などがあったものの実施することができたことは、保護者や地域の方々のご理解があったからこそと感謝いたします。「地震や台風などの場合の対応について生徒や保護者に行動マニュアルが知らされている」の設問では、ホームページにも掲載していますが、緊急時に必要な情報を発信できるよう引き続き努めてまいります。「子どもに関するプライバシーが守られている」の設問では、様々なことに対してプライバシーが守られていると安心できるよう引き続き取り組んでまいります。

この他にも、学習環境に関することとして、来年度から特別教室でも空調機器が使用できるよう現在設置工事が行われております。一方で、来年度は体育館の改修工事にあたっているため、授業や部活動など制限されることをお伝えいたします。

進路に関する情報提供は、「進路だより」をホームページでも公開しております。今後も情報提供や丁寧な進路指導に取り組んで参ります。

平成16年度より、保護者のみなさまにはご協力いただき、学校教育アンケートを毎年実施しております。今後も教職員が力を合わせて本校の教育活動に取り組んで参りますので、みなさまのお声を活かしていくためにもアンケートについてご理解、ご協力をいただきますようお願いいたします。